

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。開催予定のプログラムをご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

KIITO アーティスト・イン・レジデンス 2015

長島有里枝アーティスト・トーク 「女性の話/about women」



2点共 © Yurie Nagashima



KIITO アーティスト・イン・レジデンス招聘作家の長島有里枝氏によるアーティスト・トークを開催します。

デビュー以来、家族や友人、恋人、また自分自身にカメラを向け、当たり前とされている社会のあり方に対する疑問をテーマに制作を行ってきた作家は、今回の滞在制作で、古着を素材にした新作に挑戦しています。古着をもらえませんか、と人づてに尋ねることから始まる、神戸の女性たちとの出会い。彼女たちの、古着にまつわる思い出や人生についての話を伺い、思い出の服を身にまとう女性たちのポートレイトを撮影します。古着は作家自身の着られなくなった服や、撮影した写真との物々交換で集められ、ある女性との共同作業によって、タープ（キャンプ用の日よけ）に生まれ変わります。

トークでは新作や滞在制作の進捗、東京での個展※で発表される作品とのつながりについてなど、旧知の仲である写真批評家の竹内万里子氏を聞き手に迎え、幅広くお話しいただきます。この機会にぜひお越しください。

※長島有里枝展「家庭について/about home」
@MAHO KUBOTA GALLERY (東京都渋谷区神宮前 2-4-7 1F)
2016年3月16日(水) - 4月23日(土) 日月祝休

｜タイトル｜KIITO アーティスト・イン・レジデンス 2015 長島有里枝アーティスト・トーク 「女性の話/about women」

｜日時｜2016年3月26日(土) 17:00~18:30 ｜会場｜KIITO 3F 301

｜参加費｜無料 ｜定員｜50名(要申込、先着順、定員に達し次第受付終了)

｜申込み｜2016年3月4日(金) 14:00よりウェブサイト (<http://kiito.jp/>) にて申込み受付開始

｜講師｜長島有里枝 (ながしま・ゆりえ) 写真家

｜ゲスト｜竹内万里子 (たけうち・まりこ) 批評家、キュレーター、京都造形芸術大学 准教授

｜主催｜デザイン・クリエイティブセンター神戸

●講師プロフィール

長島有里枝 (ながしま・ゆりえ)

1973年東京生まれ。1993年、武蔵野美術大学在学中に制作した作品が『アーバナート#2展』でパルコ賞を受賞、写真家として注目を集め始める。1999年、California Institute of the Arts MFA 修了。2000年、写真集『Pastime Paradise』(マドラ出版)で第26回木村伊兵衛写真賞受賞。2010年、初のエッセイ集『背中への記憶』(講談社)で第23回三島由紀夫賞候補、および講談社エッセイ賞を受賞。写真集に『SWISS』(2010, 赤々舎)、『5 comes after 6』(2014, bookshop M)など。

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>